

「生徒の力を感じる体育大会でした！」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、昨日の10月1日（木）に第46回体育大会を開催しました。今回は、前日の予行を含めて、その様子をできる限りお伝えします。まず、【予行】です。

【開始前】

着替えの密を避けるため、体操服での登校を可能にしました。グラウンドの生徒席は、従来の保護者席まで広げ、着席時には原則マスク着用としています。



【開会式】

全学年が集まり挨拶をした後に開会式の流れを確認しました。写真は選手宣誓の動きや吹奏楽部による演奏の練習場面です。一つ一つ丁寧に確認します。



【各種目の確認】

午前の部は「青年体操」から始まります。本部席の後方では、生徒会の皆さんが演技をしています。その後、リレーのバトンの渡し方などを確認しました。



【実際にやってみよう】

各種のリレー競技や生徒会種目など、ルールや具体的な動きの説明を聞いた後、一部を実際に行いました。先生が力80%で…本番は明日だから…と連呼しても、つい本気になってしまう…そんな感じで、明日がますます楽しみになりました。男女100m競走は、午後の最初に予選を行いました。学年種目の大縄跳びにも真剣に取り組んでいます。



【明日に向けて】

最後の種目は3年生のフォークダンスです。体育大会用のマスクと手袋を着用し、大きな輪になって行います。その後、閉会式の確認を終え無事終了です。



先生から「明日も自分たちで率先して動けるようにしよう！」と声かけがありました。生徒の皆さんにとって、思い出に残る、そして楽しい体育大会になりますように。

【体育大会】前夜の雨によるグラウンド整備のため開始を遅らせましたが、快晴です。



【開会式】

生徒会長の挨拶に続いて、3年生による選手宣誓がありました。私を見ながら堂々と発するその言葉に、思わず「頑張りましょう」と声をかけ応えていました。



【青年体操から】

午前の部が始まりました。青空の下で、全学年そろって行う体操は壮観です。そして、4月以降全校生徒が集う初めての機会を大切にしたいと、心から思いました。



【午前の部】

午前中は各種リレーの予選に加え生徒会種目の本番や、2、3年生の大縄跳びなどが行われました。生徒の皆さん、パワー全開、真剣そのものです。転ばないで…などこちらの心配は全く不要。力強さを感じました。100m競走は決勝で、写真左は男子のゴールシーンです。大縄飛びは開始前に円陣を組んだり、クラス旗を振ったりなど全員参加。盛り上がりました。



【午後の部】

午後最初の種目は、部活動対抗のリレーです。様々な部が、特色？を活かして、各パフォーマンスを披露。その後、大声援の中、各種リレーの決勝が行われました。最後の種目は、3年生のフォークダンス。感染防止のためマスクと手袋を着用しながらの実施です。見守る後輩たちも、心和むひと時でした。その後、表彰や生徒会副会長の挨拶があり閉会しました。



閉会式の講評では、フォークダンスが伝統となっていることの大切さを感じることに、また、自分たちに備わっている力に気づき自信を持つこと、この2点について、私の思いや願いを伝えました。

無事に終わることができ何よりですが、それに加えて全学年が一堂に会し同じ時間を過ごすことができ、何よりも生徒が持っている力や更なる可能性を感じることで、私たち教職員にとっても、貴重な機会となりました。 (校長 黒河内 雅典)